



平成 25 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 さが美
代 表 者 名 代表取締役社長 平松 達夫
(コード番号 8201 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役(業務担当) 宿野 大介
(TEL 045-820-6002)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 24 年 9 月 25 日に公表しました平成 25 年 2 月期通期(平成 24 年 2 月 21 日 ~ 平成 25 年 2 月 20 日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、下記のとおり特別損失の計上につきましても併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 24 年 2 月 21 日 ~ 平成 25 年 2 月 20 日)

(金額の単位)	営業収益 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	一株当たり当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	25,100	△ 210	△ 200	△ 400	△ 10.07
今回修正予想 (B)	23,970	△ 573	△ 544	△ 971	△ 24.46
増減額 (B-A)	△ 1,130	△ 363	△ 344	△ 571	
増減率 (%)	△ 4.5	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成24年2月期)	25,953	△ 310	△ 307	△ 824	△ 20.74

2. 修正の理由

(1) 平成 25 年 2 月期連結累計期間の業績予想(平成 24 年 2 月 21 日 ~ 平成 25 年 2 月 20 日)

営業収益は前回業績予想値を 11 億 30 百万円下廻る見込みであります。そのうち 5 億 60 百万円程度は、連結子会社であった株式会社九州さが美の株式譲渡により減少し、他は既設店の売上高減少が要因であります。通期での売上高既設店前年比は 97.4%、きもの事業が既設店前年比で 98.0%、ホームファッション事業が既設店前年比 94.4%で厳しい結果に終わりました。これをカバーするため販管費の一層の削減に努めましたが、利益の減少をカバーするには至りませんでした。なお、九州さが美株式譲渡に伴う、営業利益、経常利益段階での影響は軽微です。

また、2 期連続の営業損失によって、共用資産、店舗資産の減損損失 3 億 15 百万円計上しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以 上